

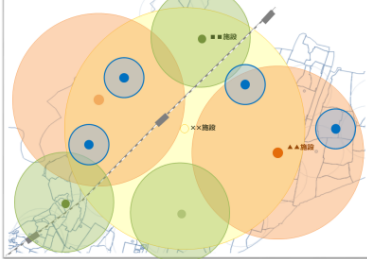


第1期 柏市公共施設等総合管理計画の振り返り

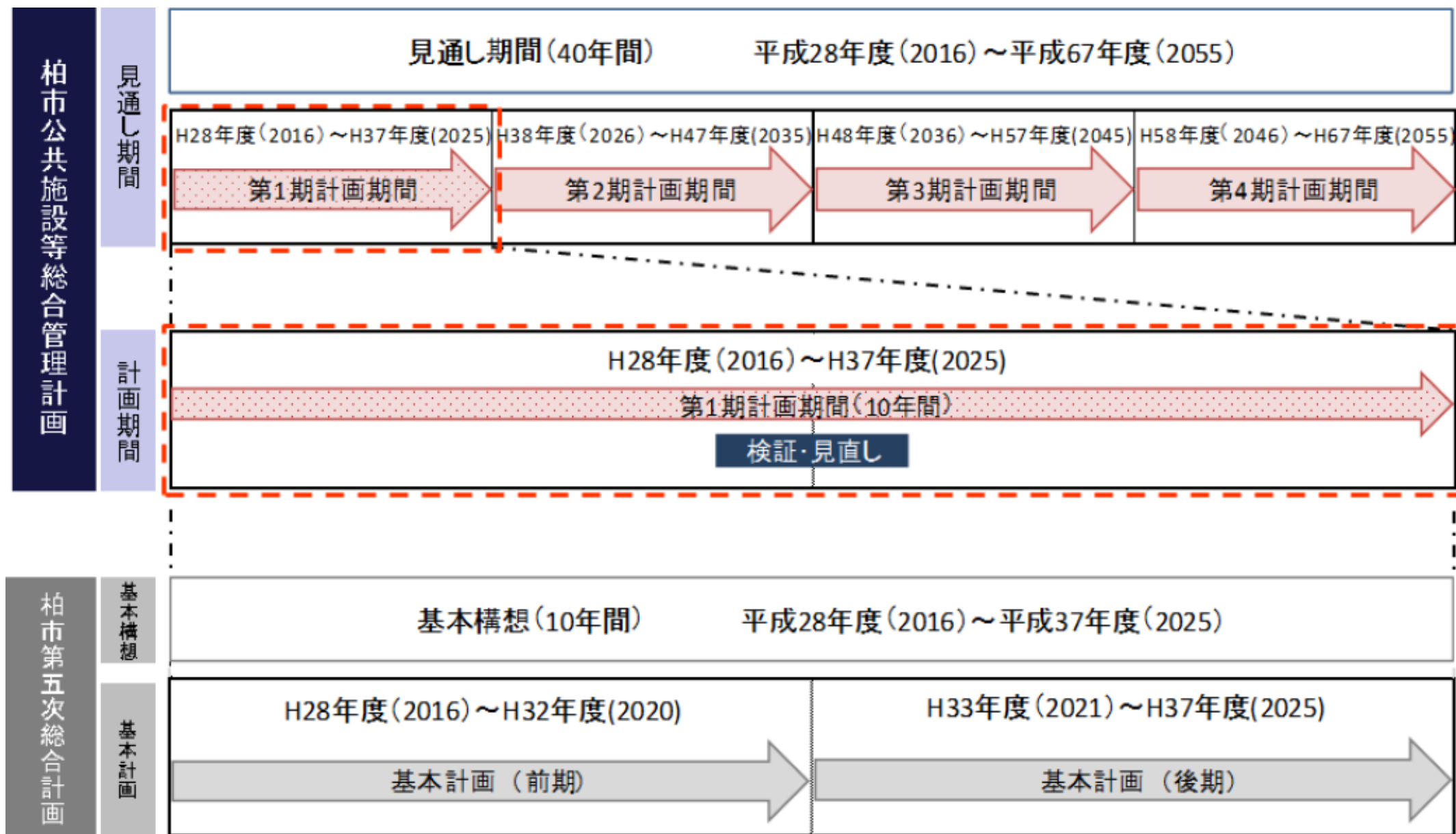
総務部 資産管理課

R5. 8. 31

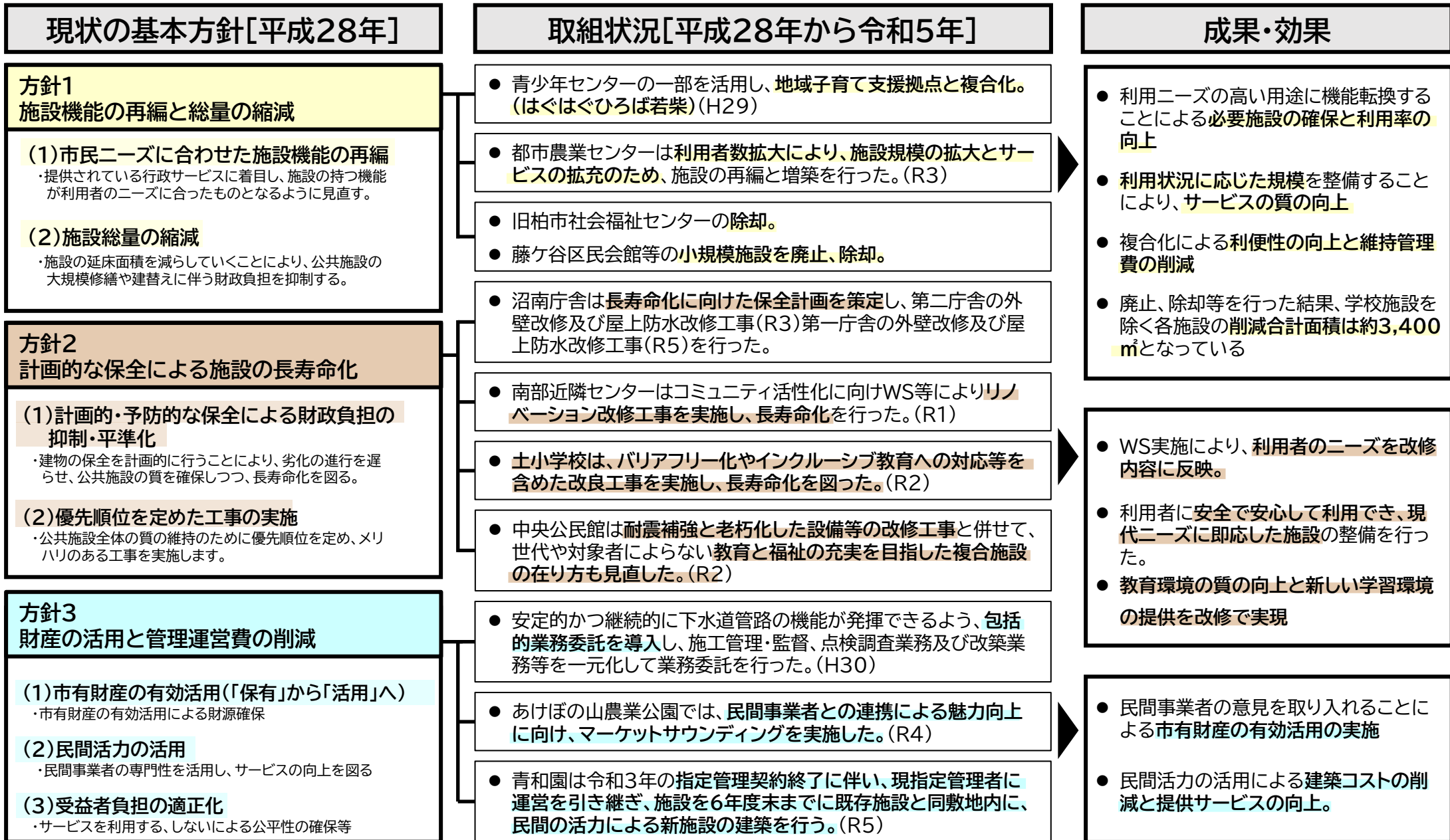
1. 計画策定趣旨

背景・目的	取組
<p>(1) 少子高齢化に伴う人口減少社会の到来</p> <p>(2) <u>財政状況から予測される更新費用の不足</u></p> <p>(3) 利用者が少ない施設, 運営コストが高い施設が存在</p> <p>(4) 地域ごとの異なるニーズへの対応</p> <p>⇒限られた経営資源の中で, 上記の課題に対応しながら, 将来に渡って公共施設等の全体を適正に管理していくことが必要</p>	<p>長期的な視点をもって, 更新・再編・長寿命化などを計画的に行うことにより, 財政負担を軽減・平準化するとともに, 公共施設の最適な配置を実現。</p> <p>施設の更新・再編・長寿命化</p>  <p>財政負担の軽減・平準化</p>  <p>公共施設の最適な配置</p> 

2. 計画期間

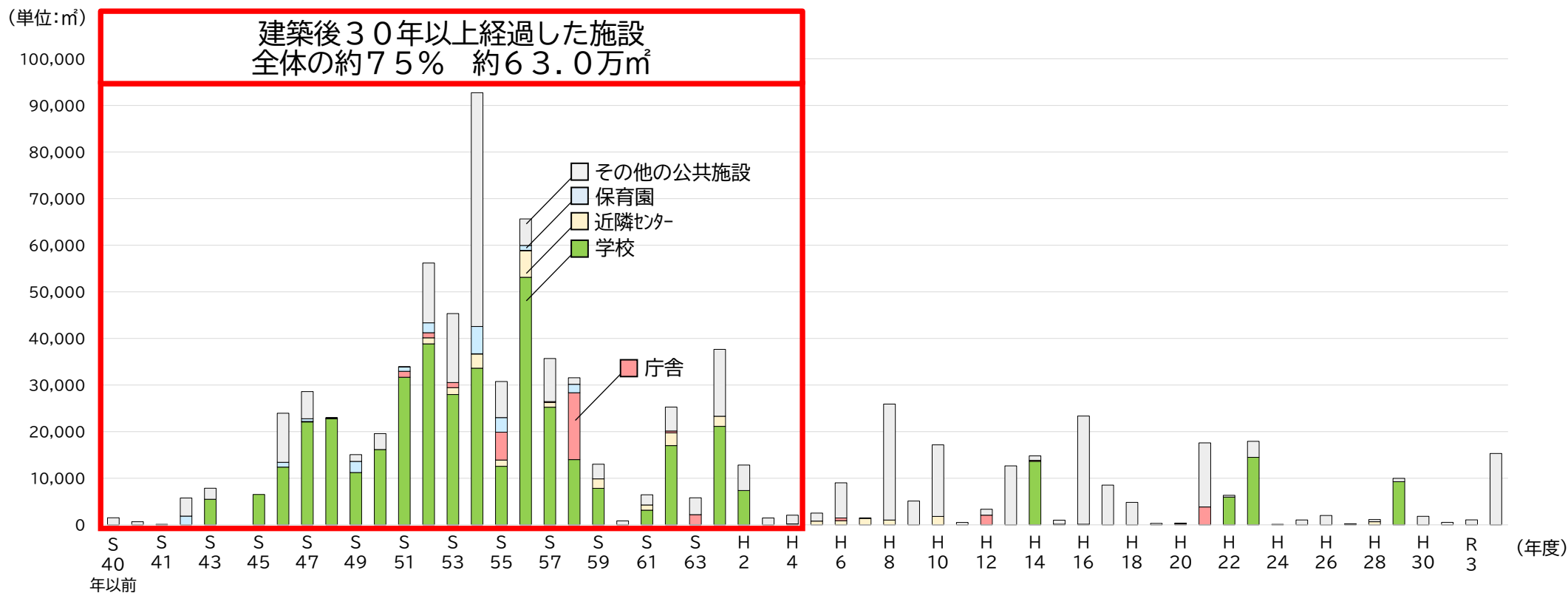


3. 各基本方針における取組状況等



4. 施設整備にかかる取組状況

公共施設の築年別整備状況



計画策定時(平成26年度末)

現在(令和4年度末)

施設数 延床面積	442施設 約78.8万㎡ (一般公共施設・学校・住宅・供給処理施設)	449施設 約83.7万㎡ (一般公共施設・学校・住宅・供給処理施設)
数値目標 ・ 現在高	今後40年間で約13%(約10.2万㎡)削減	約6%(約4.9万㎡)増加
建築後 30年 経過施設	全体の約64%(約50.4万㎡)	全体の約75%(約63.0万㎡)

5. 公共施設保有状況

大分類	中分類	計画策定時(平成26年度末)		現在(令和4年度末)		増減	
		施設数	延床面積(m ²)	施設数	延床面積(m ²)	施設数	延床面積(m ²)
01 市民文化系施設	01 集会施設	37	25,414.72	39	29,509.05	2	4,094.33
	02 文化施設	2	9,576.16	2	9,576.16	0	0.00
	03 交流施設	1	63.76	1	63.76	0	0.00
02 社会教育系施設	01 図書館	18	5,480.63	18	5,553.83	0	73.20
	02 公民館	2	7,680.44	1	4,143.63	-1	-3,536.81
	03 博物館等	3	918.18	3	918.18	0	0.00
	04 その他社会教育施設	1	106.32	1	106.32	0	0.00
03 スポーツ・レクリエーション施設	01 スポーツ施設	17	16,358.14	17	16,534.42	0	176.28
	02 レクリエーション施設	1	1,331.28	1	1,140.04	0	-191.24
04 産業系施設	01 産業系施設	2	4,835.65	4	8,060.47	2	3,224.82
05 学校教育系施設	01 学校	63	415,629.12	65	449,889.85	2	34,260.73
	02 その他教育施設	2	1,383.73	2	1,383.73	0	0.00
06 子育て支援施設	01 保育園	23	23,596.04	22	23,604.17	-1	8.13
	02 幼児・児童施設	60	8,042.48	67	11,008.76	7	2,966.28
	03 幼児・児童福祉施設	3	2,200.16	3	2,200.16	0	0.00
07 保健・福祉施設	01 高齢者福祉施設	10	10,747.85	9	10,147.07	-1	-600.78
	02 障害福祉施設	8	4,525.67	5	3,484.97	-3	-1,040.70
	03 保健施設	5	9,464.26	6	9,553.06	1	88.80
	04 福祉施設	4	1,504.70	2	2,872.64	-2	1,367.94
08 医療施設	01 医療施設	2	13,015.03	2	13,144.06	0	129.03
09 行政系施設	01 庁舎等	30	34,488.10	31	34,428.59	1	-59.51
	02 消防施設	54	17,552.68	55	17,437.03	1	-115.65
	03 環境施設	4	3,675.87	4	3,675.87	0	0.00
	04 防災施設	19	1,061.21	23	1,380.60	4	319.39
10 公営住宅	01 公営住宅	10	47,763.60	10	47,763.60	0	0.00
11 公園	01 公園	15	11,516.59	14	12,601.19	-1	1,084.60
12 供給処理施設	01 供給処理施設	4	46,534.50	4	46,424.35	0	-110.15
13 その他	01 その他	33	57,716.84	34	67,701.14	1	9,984.30
14 未利用施設等	01 未利用施設・廃止予定施設	9	5,883.04	4	2,679.46	-5	-3,203.58
合計		442	788,066.75	449	836,986.16	7	48,919.41

6. 上位計画・関連計画

柏市第五次総合計画(H28)

- 学校の適正配置
- 青少年センター運営の改善
- 公立保育園の再整備

柏市立学校施設個別施設計画(H31)

- 一定の教育環境が維持できない場合は、学区再編等の検討を始め、余裕室が発生する学区は減築や複合化を進める

柏市立地適正化計画(H30年)

- 柏駅・柏の葉キャンパス駅の拠点性向上(都市拠点)
- 高齢化に対応した小拠点の形成

柏市市有建築物中長期保全計画(R2)

- 建築物の点検・診断等の実施
- 施設の長寿命化
- 計画的な工事の実施
- 優先順位の設定

学校施設の変化

総合管理計画策定時(平成26年度末)

延床面積

小学校 244,311㎡

中学校 150,173㎡

合計 394,484㎡

平成26年5月1日時点(学校数、児童生徒数、学級数)

小学校 42校 21,415人 702学級

中学校 20校 10,023人 290学級

出典：柏市公共施設等総合管理計画「施設白書編」

現在(令和4年度末)

延床面積

新設	柏の葉中(H29)	9,255㎡
長寿命化	土小(R2)	5,371㎡
増築	柏第三小(R3)	9,588㎡
増築	柏の葉小(R3)	14,487㎡
建替え	田中小(R3)	10,965㎡
移転	田中北小(R4)	15,122㎡

延床面積

小学校 269,692㎡

中学校 157,687㎡

合計 427,379㎡

32,895㎡増加

令和5年5月1日時点(学校数、児童生徒数、学級数)

小学校 42校 21,951人 718学級

中学校 21校 10,538人 297学級

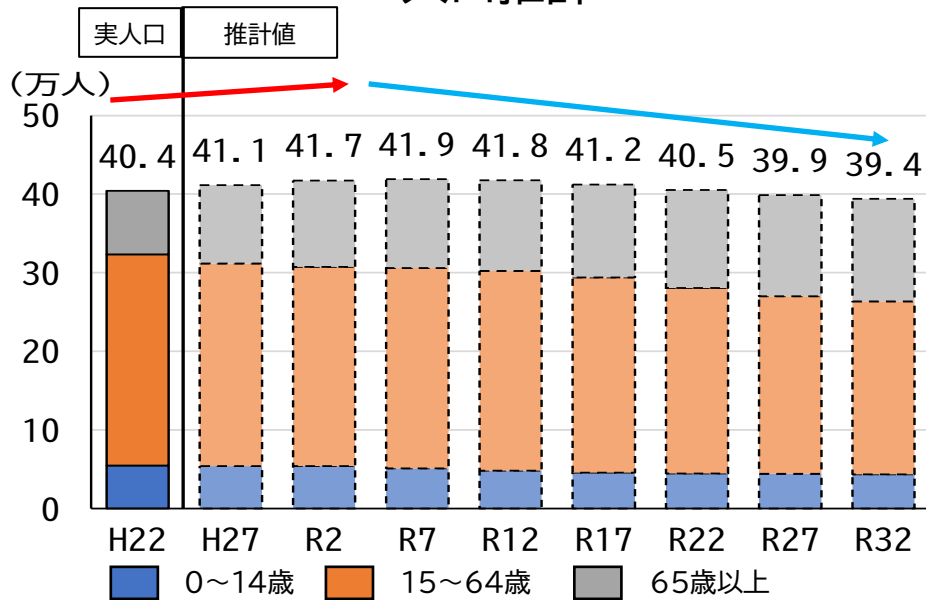
出典：柏市オープンデータ

- 中学校が1校新設
- 児童生徒数も増加している

7. 人口状況（市全体）

計画策定時

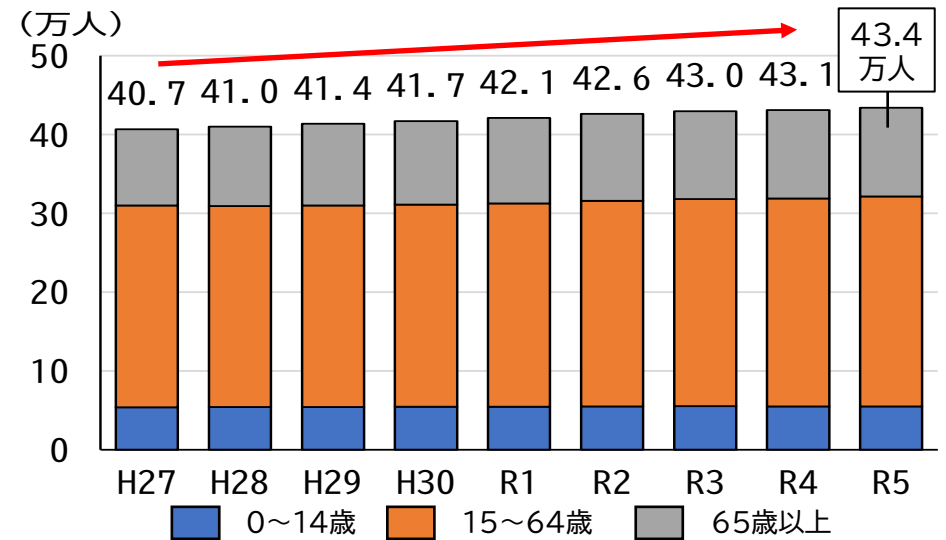
人口推計



出典：第五次総合計画

現在

実人口



出典：住民基本台帳

総人口

R7年【推計値】	R5年【実人口】
41.9万人	43.4万人 (+1.5万人)

⇒ 計画策定時の推計値を上回る人口増加

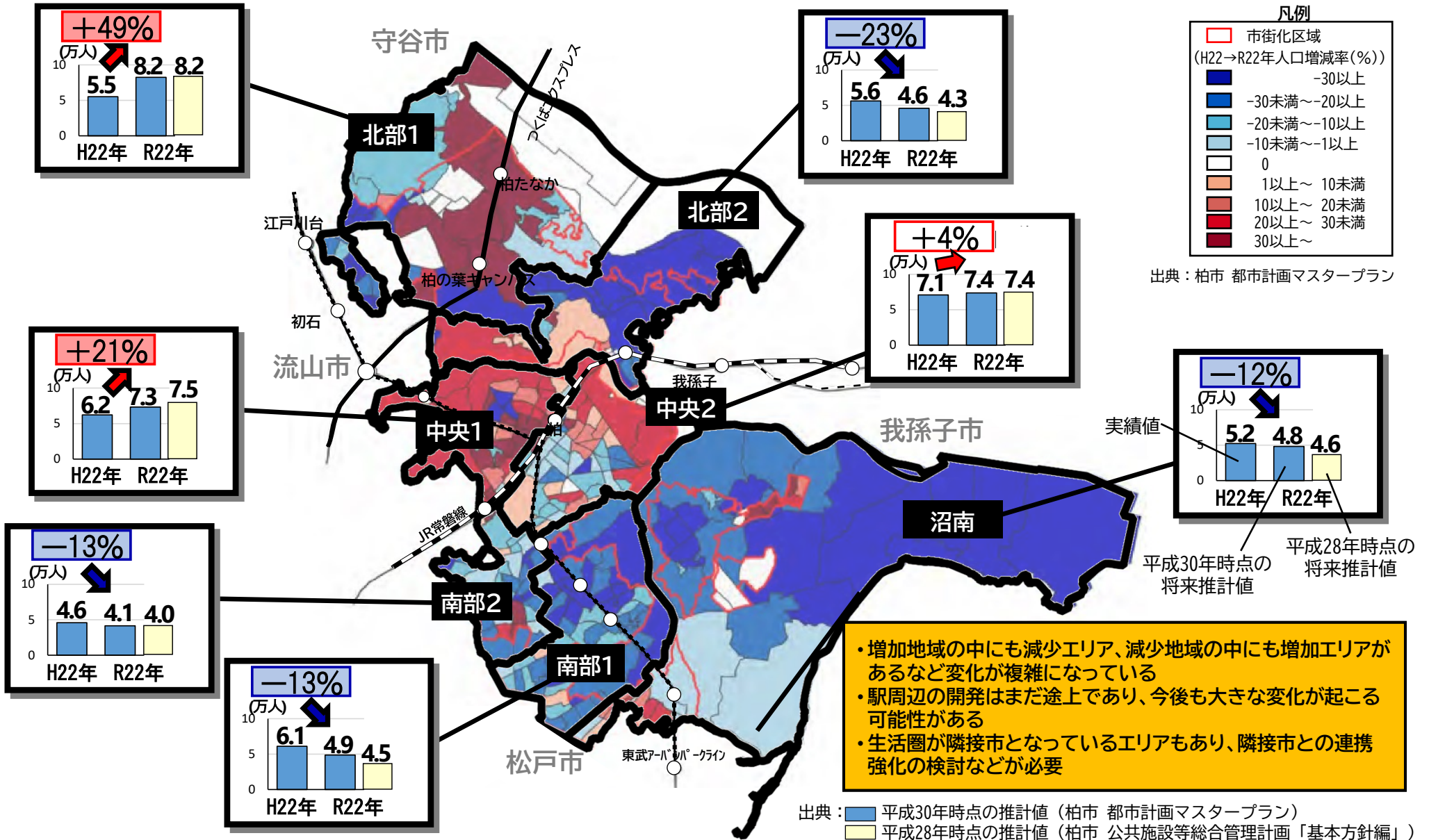
構成比

人口割合	R7年【推計値】			R5年【実人口】		
	H22年	R7年	人口変化	H22年	R5年	人口変化
65歳以上	20%	27%	→ +7pt	20%	26%	→ +6pt
14歳以下	14%	12%	→ -2pt	14%	13%	→ -1pt

⇒ 少子高齢化が着実に進行

8. 人口状況 (地域別)

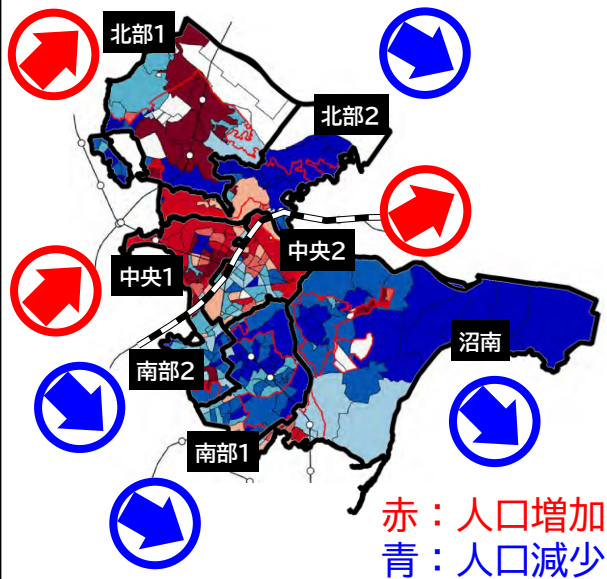
平成22年～令和22年の人口増減率(推計値)



9. 改訂に向けた課題のまとめ

課題①

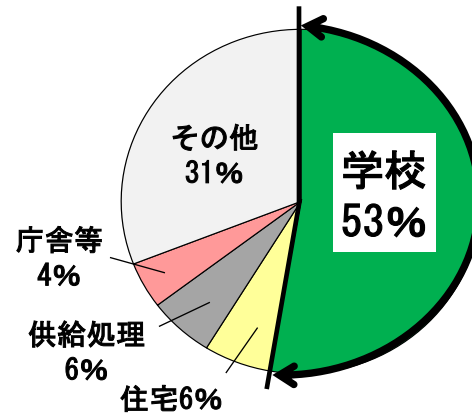
地域変化が予想を上回る速度で拡大、複雑化している



全市一律の方針ではなく、地域ごとの特性に応じた方針や、変化への柔軟な対応が必要

課題②

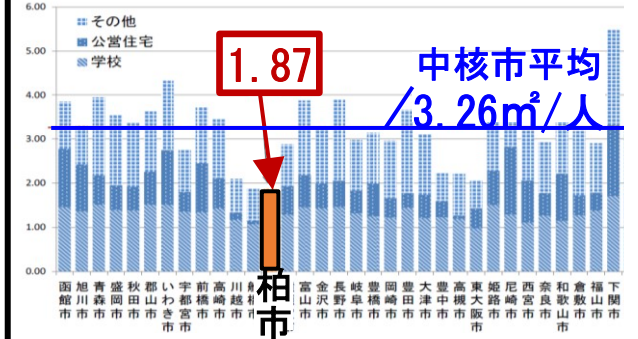
保有量の過半を占める学校は削減されておらず、地域ごとの状況も異なる



保有量を増やさないため、地域ニーズに応じて学校の地域拠点化を図り、有効活用する必要がある

課題③

もともと保有量が少ないため、単純な面積削減は難しい



民間企業や大学、まちづくり団体等と連携した保有量抑制が必要

他自治体との連携等、管理運営面の効率化の検討が必要

10. 基本方針に追加を検討した方が良い内容

基本方針に追加を検討した方が良い内容（案）

1

人口動態を踏まえた施設運営や施設のあり方を見直し、将来変化へ柔軟に対応

2

学校との連携を強化し、所管を超えた横断的な取組体制により、学校と他の公共施設との複合化・共用化等を検討

3

人口増加が急速に進む駅の周辺などでは、民間等との連携で施設を持たずに、新たな市民ニーズに柔軟に対応

4

地域の特性を活かし、近隣自治体と隣接する地区では、広域連携や施設の共同経営など運営面の工夫による対応を積極的に検討